



## おりきがわばし 折木川橋



折木川橋は、福島県東部に位置し、折木川、広野川および県道折木筒木原久ノ浜線を横架する橋長 721.0mの鋼 12 径間連続 P C 床版 2 主鈹桁橋です。

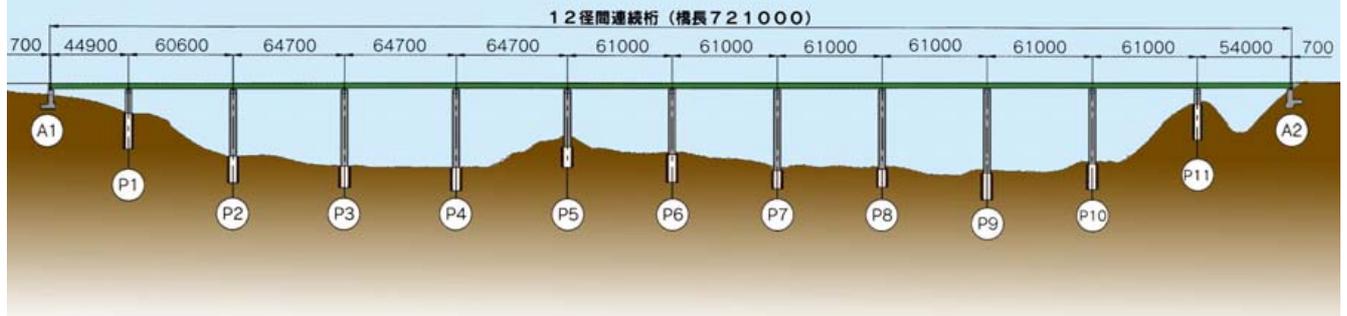
本橋は、I 型の鈹桁に場所打ちコンクリート床版を重ねる構造形式で、床版に横締め P C 鋼材を使用して鈹桁数を減らした、合理的、経済的な橋梁です。

架設中の床版の初期ひび割れを防ぐために、棒解析とコンクリートの水和熱による影響を考慮した温度応力解析を組み合わせて検討を行いました。

床版は、急速施工の必要があったため、支間部を移動型枠施工、支点部を固定型枠施工で行いました。

### 一般図

### 側面図



### 橋梁諸元

**工事名:** 常磐自動車道 折木川橋（鋼上部工）工事  
**発注者:** 日本道路公団東北支社  
**元請:** トピー工業(株)  
**位置:** 福島県双葉郡広野町大字折木  
**道路規格:** 第 1 種第 2 級 B 規格  
**形式:** 鋼 12 径間連続 P C 床版 2 主鈹桁橋  
**荷重:** B 活荷重  
**橋長:** 721.0m(45.6+60.6+64.7 × 3+61.0 × 6+54.7)  
**総幅員:** 10.8m (有効幅員 9.5m)  
**架設工法:** 床版: 支間部 移動型保工架設  
                   支点部 固定型保工架設  
**P C 鋼材:** 床版横締め鋼材 SWPR19B 1S21.8 (アンダーソン工法)

### 標準断面図

